困ったときの知恵袋

№ 021

【相談】

ロールタップ加工を行っていますが、ＧＰ-６Ｈゲージが少しきついので、
もう少しだけ、めねじを大きくしたいのですが、どの等級を使用したら
良いですか？

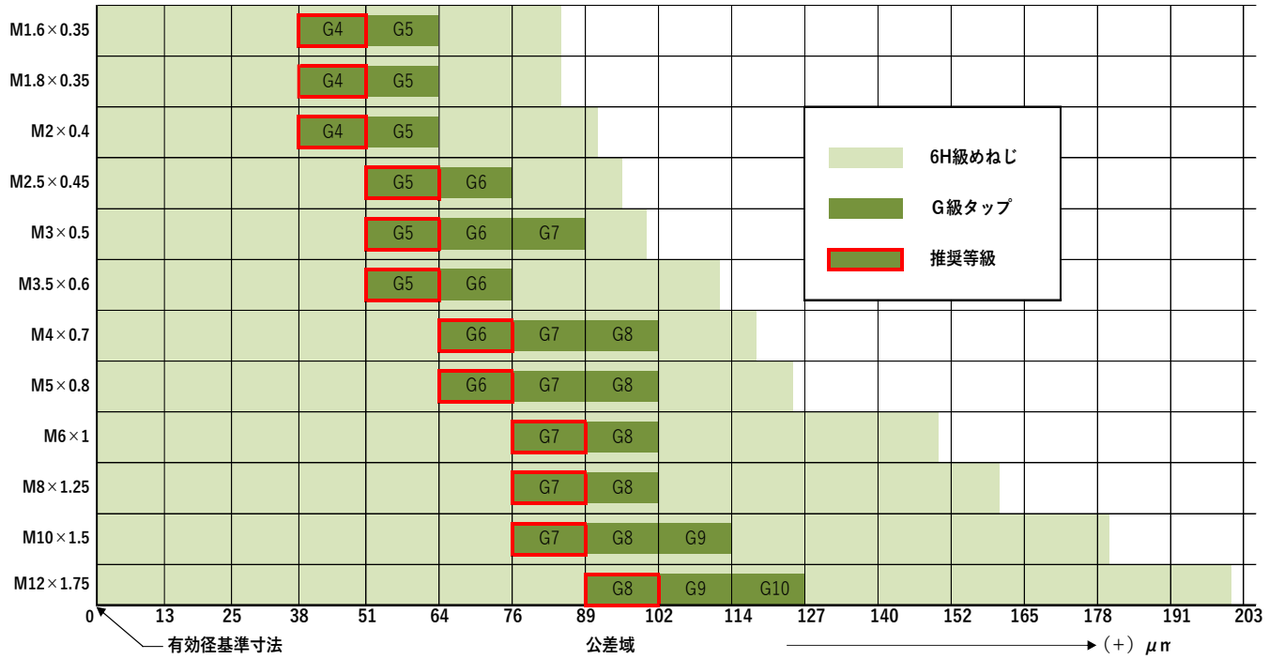
【回答】

現在使用しているロールタップの等級を確認してください。
その等級の数字より大きいロールタップを使用すれば、解決できると思いますよ。
ロールタップの等級と選定法について説明しますね。

【説明】

ロールタップの等級である「Ｇ級」は、ＡＮＳＩタップＧＨ級、公差0.0005 ｉｎｃｈ
(12.7μm) に準じて、階段状に設定してあります。
被加工材の種類によって盛上がり方が異なりますので、最適なめねじ精度が
得られるよう、1寸法のロールタップに対して２～３種類の等級をそろえています。
例えば、スチール用ロールタップ Ｎ＋ＲＺ　Ｍ５×０．８ で、推奨等級「Ｇ６」を
使用して、ねじゲージＧＰ-６Ｈが少しきつい時は、「Ｇ７」もしくは「Ｇ８」を
使用すれば、解決できると思います。
ただし、加工されためねじの仕上がり内径は、タップ等級を大きくすると、やや小さく
なる場合があります。めねじ内径が、規格から外れる場合は、下穴径を若干大きく調整
してください。

【アドバイス】

参考資料として、6H級めねじと推奨ロールタップＧ級の
有効径公差域比較表及び推奨等級を記載します。

6H級めねじと推奨ロールタップＧ級の有効径公差域比較表及び推奨等級（N±RS・N±RZ・HP±RZ）